年間授業計画

東京都立府中工科高等学校

# 令和５年度（１学年用） 教科　地理歴史科　科目 地理総合

教　科：　地理歴史科　　科　目：　地理総合　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　１学年　１組～　５組

教科担当者：（１組：小林　）　（２組：小林　）　（３組：小林　）　（４組：小林　）　（５組：小林　）

使用教科書：（ 帝国書院　高等学校　新地理総合　　）

教科　地理歴史科　　の目標：

【知識及び技能】現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念等を活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連に対して自ら疑問を持ち、主体的に調べる意欲を育てる。

科目　地理総合　　の目標：

| 【知識及び技能】 | 【思考力、判断力、表現力等】 | 【学びに向かう力、人間性等】 |
|---|---|---|
| 地理に関わる諸事象に関して，世界の生活文化の多様性や，防災，地域や地球的課題への取組などを理解するとともに，地図や地理情報システムなどを用いて，調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 | 地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境との相互依存関係，空間的相互依存作用，地域などに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や，考察・構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。 | 地理に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通し、日本の諸地域の地形や産業への理解、問題提起、日本文化だけではなく世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。 |

| | 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配当時数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1学期 | A 生活文化の多様性<br>【知識及び技能】<br>世界各地の生活文化が地理的環境から影響を受けたり，影響を与えたりして多様性をもつことや，地理的環境の変化によって変容することなどについて理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>世界各地の生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して，主題を設定し，多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し，表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>世界各地の生活文化の多様性と国際理解について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。 | ・指導事項<br>世界の国名の確認<br>用語の整理、理解<br>身近な異文化理解の例を挙げさせる<br><br>・教材<br>教科書<br>地図帳<br>自作プリント<br>ＩＣＴ教材<br>統計資料<br><br>・一人１台端末の活用　等<br>探求学習<br>統計資料作成など<br>Googleマップ等の活用 | 【知識・技能】<br>生活文化が地理的環境から影響を受けたり，影響を与えたりして多様性をもつことや，地理的環境の変化によって変容することなどについて理解している。また、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解している。<br>【思考・判断・表現】<br>生活文化について，その生活文化がみられる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して，主題を設定し，多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し，表現している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>生活文化の多様性と国際理解について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。 | ○ | ○ | ○ | 2 |
| | B 世界の地形と人々の生活<br>【知識及び技能】<br>人々は地形とどのように関わり合っているのか、世界各地ではどのような生活が営まれているのか理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>人々は地形とどのように関わり合っているのか、世界各地ではどのような生活が営まれているのか多様性や変容の要因などを考察し、表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>人々は地形とどのように関わり合っているのか、世界各地ではどのような生活が営まれているのか主体的に追究，解決しようとする態度を養う。 | ・指導事項<br>用語の整理、理解<br>地形図の利用<br>空中写真の見方<br><br>・教材<br>教科書<br>地図帳<br>自作プリント<br>ＩＣＴ教材<br>統計資料<br><br>・一人１台端末の活用　等<br>探求学習<br>統計資料作成など<br>Googleマップ等の活用 | 【知識・技能】<br>地形をつくる営力，変動帯のプレート境界、地震・火山，安定地域の平野と山地、河川、海岸、氷河がつくる地形と生活への影響について理解している。<br>【思考・判断・表現】<br>地形をつくる営力，変動帯のプレート境界、地震・火山，安定地域の平野と山地、河川、海岸、氷河がつくる地形と生活への影響について多面的・多角的に考察し，表現している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>地形をつくる営力，変動帯のプレート境界、地震・火山，安定地域の平野と山地河川、海岸、氷河がつくる地形と生活への影響についてよりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。 | ○ | ○ | ○ | 6 |
| | 定期考査 | | | ○ | ○ | | 1 |
| | C 世界の気候と人々の生活<br>【知識及び技能】<br>気温や降水，風などの気候要素と人々の生活について理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>気温や降水，風などの気候要素と人々の生活について、多様性や変容の要因などを考察し、表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>気温や降水，風などの気候要素と人々の生活について、主体的に追究，解決しようとする態度を養う。 | ・指導事項<br>用語の整理、理解<br>ケッペンの気候区分資料の確認<br>雨温図、ハイサーグラフ、気温グラフなどの読み解き<br>写真資料の読み取り方（気候・生活文化）<br><br>・教材<br>教科書<br>地図帳<br>自作プリント<br>ＩＣＴ教材<br>統計資料<br><br>・一人１台端末の活用　等<br>探求学習<br>統計資料作成など<br>Googleマップ等の活用 | 【知識・技能】<br>ケッペンの気候区分、気温、降水、大気大循環、恒常風、季節風、植生について理解している。<br>【思考・判断・表現】<br>ケッペンの気候区分、気温、降水、大気大循環、恒常風、季節風、植生について、多面的・多角的に考察し，表現している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>ケッペンの気候区分、気温、降水、大気大循環、恒常風、季節風、植生について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。 | ○ | ○ | ○ | 6 |
| | D　宗教１・２<br>世界の宗教と人々の生活の関わり<br>【知識及び技能】<br>世界宗教と呼ばれる教えを信仰する地域の生活文化は，それぞれ宗教からどのような影響を受けているのか理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>世界宗教と呼ばれる教えを信仰する地域の生活文化は，それぞれ宗教からどのような影響を | ・指導事項<br>用語の整理、理解<br>宗教の分布確認<br>宗派による違いの確認<br>生活文化の共通項や相違を確認<br>現代における生活の変化の確認<br><br>・教材<br>教科書 | 【知識・技能】<br>ユダヤ教徒、キリスト教徒、ムスリム、仏教徒、ヒンドゥー教徒の生活や暮らし、自然や地域との関わり方とその歴史、現代における教えや生活文化の変化を理解する。<br>【思考・判断・表現】<br>ユダヤ教徒、キリスト教徒、ムスリム、仏教徒、ヒンドゥー教徒の生活や暮らし、自然や地域との関わり方とその歴史、現代における教えや生活文化の変化を多面的・多角的に考察し，表現している。 | ○ | ○ | ○ | 6 |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 受けているのか、多様性や変容の要因などを考察し、表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>世界宗教と呼ばれる教えを信仰する地域の生活文化は，それぞれ宗教からどのような影響を受けているのか、主体的に追究，解決しようとする態度を養う。 | 地図帳<br>自作プリント<br>ＩＣＴ教材<br><br>・一人１台端末の活用　等<br>各宗教による建物や服装、食文化の違いや共通項を写真や動画で確認<br>探求学習 | 【主体的に学習に取り組む態度】<br>ユダヤ教徒、キリスト教徒、ムスリム、仏教徒、ヒンドゥー教徒の生活や暮らし、自然や地域との関わり方とその歴史、現代における教えや生活文化の変化について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。 | | | | |
| | 定期考査 | | | ○ | ○ | | 1 |
| 2学期 | E 歴史的背景と人々の生活<br>追及事例：ラテンアメリカ・アフリカ・ロシア<br>【知識及び技能】<br>世界各地の多様な環境の下で育まれてきた生活文化を、歴史的背景から理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>世界各地の多様な環境の下で育まれてきた生活文化を、歴史的背景をもとに、考察し、表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>世界各地の多様な環境の下で育まれてきた生活文化を、歴史的背景をもとに、主体的に追究，解決しようとする態度を養う。 | ・指導事項<br>用語の整理、理解<br>帝国主義時代の植民地支配を受けていた国の理解<br>移民の歴史について確認<br><br>・教材<br>教科書<br>地図帳<br>自作プリント<br>ＩＣＴ教材<br><br>・一人１台端末の活用　等<br>探求学習<br>統計資料作成など<br>Googleマップ等の活用 | 【知識・技能】<br>生活文化に影響した歴史的背景（移民の歴史、植民地支配の前後の歴史、革命の歴史），冷戦時代の体制が生活に与える影響について理解している。<br>【思考・判断・表現】<br>生活文化に影響した歴史的背景（移民の歴史、植民地支配の前後の歴史、革命の歴史），冷戦時代の体制が生活に与える影響について，多面的・多角的に考察し，表現している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>生活文化に影響した歴史的背景（移民の歴史、植民地支配の前後の歴史、革命の歴史），冷戦時代の体制が生活に与える影響について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。 | ○ | ○ | ○ | 6 |
| | F 世界の産業と人々の生活<br>追及事例：アメリカ合衆国・東アジア・ヨーロッパ<br>【知識及び技能】<br>産業の発展による影響や，産業のグローバル化による変化について理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>産業の発展による影響や，産業のグローバル化によって生活はどのように変化し，どのような課題があるのか，解決策はあるのかを考察し，表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>産業の発展は，人々の生活にどのような影響を与えてきたのか、また産業のグローバル化によって，生活はどのように変化し，どのような課題があるのか，解決策はあるのか，主体的に研究，探求する態度を養う。 | ・指導事項<br>用語の整理、理解<br>アメリカ合衆国の農業・産業・資源・移民の力について<br>東アジア（中国・韓国・インド）の経済成長とその歩み<br>ＥＵ統合による農業・工業・社会への影響<br>白地図による地域の特徴のまとめ方<br>・教材<br>教科書<br>地図帳<br>自作プリント<br>ＩＣＴ教材<br><br>・一人１台端末の活用　等<br>探求学習<br>統計資料作成など<br>Googleマップ等の活用 | 【知識・技能】<br>農業の発展，生産性や近代化とその課題についての理解，工業の発達と生活の変化，工業地域の地域差についての理解，企業活動のグローバル化と人々の生活への影響，脱工業化社会と人々の生活について理解している。<br>【思考・判断・表現】<br>農業の発展，生産性や近代化とその課題についての理解，工業の発達と生活の変化，工業地域の地域差についての理解，企業活動のグローバル化と人々の生活への影響，脱工業化社会と人々の生活について，多面的・多角的に考察し,表現している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>農業の発展，生産性や近代化とその課題についての理解，工業の発達と生活の変化，工業地域の地域差についての理解，企業活動のグローバル化と人々の生活への影響，脱工業化社会と人々の生活について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。 | ○ | ○ | ○ | 6 |
| | 定期考査 | | | ○ | ○ | | 1 |
| | G 地球的課題と国際協力<br>【知識及び技能】<br>環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題，都市問題を基に，地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることを理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題，都市問題などの地球的課題について，地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して，主題を設定し，現状や要因，解決の方向性などを多面的・多角的に考察し，表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>地球的課題と国際協力について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。 | ・指導事項<br>用語の整理、理解<br>ＳＤＧｓについて<br>関係図によるまとめ方<br><br>・教材<br>教科書<br>地図帳<br>自作プリント<br>ＩＣＴ教材<br><br>・一人１台端末の活用　等<br>探求学習<br>統計資料作成など<br>Googleマップ等の活用 | 【知識・技能】<br>世界各地でみられる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に，地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解している。<br>【思考・判断・表現】<br>世界各地でみられる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について，地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して，主題を設定し，現状や要因，解決の方向性などを多面的・多角的に考察し，表現している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>世界各地でみられる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に，地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることなどについて理解している。 | ○ | ○ | ○ | 7 |
| | H 地図と地理情報システム<br>【知識及び技能】<br>地図の読図などを基に，地図や地理情報システムの役割や有用性を理解する。地理情報について，地図や地理情報システムを用いて，その情報を収集し，読み取り，まとめる基礎的・基本的な技能を身に付ける。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>地図や地理情報システムについて，位置や範囲，縮尺などに着目して，目的や用途，内容，適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し，表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>地図や地理情報システムについて，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。 | ・指導事項<br>用語の整理・理解<br>地理情報システム（ＧＩＳ）の活用の仕方<br>地形図の利用<br>等値線図の作り方<br>階級区分図の作り方<br><br>・教材<br>教科書<br>地図帳<br>自作プリント<br>ＩＣＴ教材<br><br>・一人１台端末の活用　等<br>探求学習<br>統計資料作成など<br>Googleマップ等の活用 | 【知識・技能】<br>地図の読図などを基に，地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解している。現代世界の地理情報について，地図や地理情報システムなどを用いて，その情報を収集し，読み取り，まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けている。<br>【思考・判断・表現】<br>地図や地理情報システムについて，位置や範囲，縮尺などに着目して，目的や用途，内容，適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し，表現している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>地図や地理情報システムについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。 | ○ | ○ | ○ | 7 |
| | 定期考査 | | | ○ | ○ | | 1 |
| 3 | I 結びつきを深める現代世界<br>【知識及び技能】<br>地図の読図などを基に，方位や時差，日本の位置と領域，国内や国家間の結び付きなどについて理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>現代世界の地域構成について，位置や範囲などに着目して，主題を設定し，世界的視野から見た日本の位置，国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し，表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>現代世界の地域構成について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。 | ・指導事項<br>用語の整理・理解<br>統計資料の活用の仕方<br><br>・教材<br>教科書<br>地図帳<br>自作プリント<br>ＩＣＴ教材<br><br>・一人１台端末の活用　等<br>探求学習<br>統計資料作成など<br>Googleマップ等の活用 | 【知識・技能】<br>現代世界の地域構成を示したさまざまな地図の読図などを基に，方位や時差，日本の位置と領域，国内や国家間の結び付きについて理解している。<br>【思考・判断・表現】<br>現代世界の地域構成について，位置や範囲などに着目して，主題を設定し，世界的視野から見た日本の位置，国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し，表現している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>現代世界の地域構成について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。 | ○ | ○ | ○ | 10 |
| | J 自然環境と防災<br>【知識及び技能】<br>地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに，自然災害の規模や頻 | ・指導事項<br>用語の整理・理解<br>ハザードマップの見方<br>防災発生時の行動計画の立て方 | 【知識・技能】<br>我が国をはじめ世界でみられる自然災害や生徒の生活圏でみられる自然災害を基に，地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに，自然災害の規模や頻 | | | | |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 学期 | 度，地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解する。ハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報について，その情報を収集し，読み取り，まとめる地理的技能を身に付ける。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>地域性を踏まえた防災について，自然及び社会的条件との関わり，地域の共通点や差異，持続可能な地域づくりなどに着目して，主題を設定し，自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し，表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>自然環境と防災について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。 | ・教材<br>教科書<br>地図帳<br>自作プリント<br>ＩＣＴ教材<br><br>・一人１台端末の活用　等<br>探求学習<br>統計資料作成など<br>Googleマップ等の活用 | 度，地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解している。<br>さまざまな自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報について，その情報を収集し，読み取り，まとめる地理的技能を身に付けている。<br>【思考・判断・表現】<br>地域性を踏まえた防災について，自然及び社会的条件との関わり，地域の共通点や差異，持続可能な地域づくりなどに着目して，主題を設定し，自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し，表現している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>自然環境と防災について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。 | ○ | ○ | ○ | 9 |
| | 定期考査 | | | ○ | ○ | | 1<br>合計<br>70 |

年間授業計画　　東京都立府中工業高等学校

# 令和５年度（１学年用）　教科　地理歴史　　科目　歴史総合

教　科：　地理歴史　　科　目：　歴史総合　　単位数：　2　単位
対象学年組：第　１学年　１組～　５組
教科担当者：（１組：富澤正人）（２組：富澤正人）（３組：富澤正人）（４組：富澤正人）（５組：富澤正人）（　組：　　）
使用教科書：（ 高等学校　新歴史総合（第一学習社）　　）
教科　地理歴史　　の目標：
【知識及び技能】現代の課題の形成に関わる歴史を理解し、自ら調べ、まとめることができる。
【思考力、判断力、表現力等】歴史的事象の意味や意義，特色などを多面的・多角的に考察し、それを説明することができる。
【学びに向かう力、人間性等】学習課題等に対して意欲的に臨むことができる。
科目　歴史総合　　の目標：

| 【知識及び技能】 | 【思考力、判断力、表現力等】 | 【学びに向かう力、人間性等】 |
|---|---|---|
| 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。 | 近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義，特色などを，概念などを活用して多面的･多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を身に付けている。 | 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究するために，また解決しようとする態度を養うための学習課題等に意欲的に臨むことができる。 |

| | 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配当時数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1学期 | A 単元　歴史の扉<br>【知識及び技能】<br>私たちの生活が日本や世界の歴史とつながっていることを知る。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>私たちの生活が世界の歴史との関連性について考察し，表現できる。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>諸資料を活用し，課題を追及したり解決したりする活動に主体的に取り組む。 | ・指導事項<br>・教材<br>・一人１台端末の活用　等 | 【知識及び技能】<br>私たちの生活が日本や世界の歴史とつながっていることを知る。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>私たちの生活が世界の歴史との関連性について考察し，表現できる。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>諸資料を活用し，課題を追及したり解決したりする活動に主体的に取り組む。 | ○ | ○ | ○ | 2 |
| | B 単元：近現代の世界と日本<br>【知識及び技能】<br>遺物，文書，図像などの資料に基づいて歴史が叙述されていることを理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>資料から読み取った情報の意味や意義，特色などを考察し，表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。 | ・指導事項<br>・教材<br>・一人１台端末の活用　等 | 【知識及び技能】<br>遺物，文書，図像などの資料に基づいて歴史が叙述されていることを理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>資料から読み取った情報の意味や意義，特色などを考察し，表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。 | ○ | ○ | ○ | 6 |
| | 定期考査 | | | ○ | ○ | | 1 |
| | C 単元：帝国主義とアジア諸国の変容<br>【知識及び技能】<br>産業革命と交通・通信手段の革新，中国の開港と日本の開国などを基に，工業化と世界市場の形成を理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し，表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。 | ・指導事項<br>・教材<br>・一人１台端末の活用　等 | 【知識及び技能】<br>産業革命と交通・通信手段の革新，中国の開港と日本の開国などを基に，工業化と世界市場の形成を理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し，表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。 | ○ | ○ | ○ | 6 |
| | D 単元：近代化と現代的な諸課題<br>【知識及び技能】<br>自由・制限，平等・格差，対立・協調などの観点から現代的な諸課題の形成に関わる近代化の歴史を理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり，多面的・多角的に考察し，表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。 | ・指導事項<br>・教材<br>・一人１台端末の活用　等 | 【知識及び技能】<br>自由・制限，平等・格差，対立・協調などの観点から現代的な諸課題の形成に関わる近代化の歴史を理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり，多面的・多角的に考察し，表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。 | ○ | ○ | ○ | 6 |
| | 定期考査 | | | ○ | ○ | | 1 |
| | E 単元：国際秩序の変化や大衆化と私たち<br>【知識及び技能】<br>米国やソ連、植民地の独立，大衆の政治的変化などをまとめたりする技能を身に付ける。 | ・指導事項<br>・教材<br>・一人１台端末の活用　等 | 【知識及び技能】<br>米国やソ連、植民地の独立，大衆の政治的・経済的・社会的地位の変化などをまとめたりする技能を身に付ける。<br>【思考力、判断力、表現力等】 | | | | |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | 【思考力、判断力、表現力等】<br>国際秩序の変化や大衆化に伴う生活や社会の変容について考察し，問いを表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。 | | 国際秩序の変化や大衆化に伴う生活や社会の変容について考察し，問いを表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。 | ○ | ○ | ○ | 6 |
| | F 単元：第一次世界大戦と大衆社会<br>【知識及び技能】<br>第一次世界大戦の展開，総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制を理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>第一次世界大戦の推移と第一次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響などを多面的・多角的に考察し，表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。 | ・指導事項<br>・教材<br>・一人１台端末の活用　等 | 【知識及び技能】<br>第一次世界大戦の展開，総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制を理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>第一次世界大戦の推移と第一次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響などを多面的・多角的に考察し，表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。 | ○ | ○ | ○ | 7 |
| | 定期考査 | | | ○ | ○ | | 1 |
| | G 単元：経済危機と第二次世界大戦<br>【知識及び技能】<br>世界恐慌，ファシズムの伸張，日本の対外政策などを，国際協調体制の動揺を理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>各国の世界恐慌への対応，国際協調体制の動揺の要因などを考察し，表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。 | ・指導事項<br>・教材<br>・一人１台端末の活用　等 | 【知識及び技能】<br>世界恐慌，ファシズムの伸張，日本の対外政策などを，国際協調体制の動揺を理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>各国の世界恐慌への対応，国際協調体制の動揺の要因などを考察し，表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。 | ○ | ○ | ○ | 6 |
| | H 単元：第二次世界大戦後の世界と日本<br>【知識及び技能】<br>現代的な諸課題の形成に関わる国際秩序の変化や大衆化の歴史を理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>事象の背景や原因，結果や影響などに着目して，主題について多面的・多角的に考察し表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。 | ・指導事項<br>・教材<br>・一人１台端末の活用　等 | 【知識及び技能】<br>現代的な諸課題の形成に関わる国際秩序の変化や大衆化の歴史を理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>事象の背景や原因，結果や影響などに着目して，主題について多面的・多角的に考察し表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。 | ○ | ○ | ○ | 7 |
| | 定期考査 | | | ○ | ○ | | 1 |
| 3学期 | I 単元：グローバル化と私たち<br>【知識及び技能】<br>冷戦と国際関係，感染症などに関する資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付ける。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>グローバル化に伴う生活や社会の変容について考察し，問いを表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。 | ・指導事項<br>・教材<br>・一人１台端末の活用　等 | 【知識及び技能】<br>冷戦と国際関係，感染症などに関する資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付ける。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>グローバル化に伴う生活や社会の変容について考察し，問いを表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。 | ○ | ○ | ○ | 10 |
| | J 単元：冷戦と第三世界の台頭<br>【知識及び技能】<br>アジア・アフリカ諸国，冷戦下の地域紛争など、国際政治の変容を理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>地域紛争と冷戦の関係，欧米やソヴィエト連邦の政策転換の要因などを多面的・多角的に考察し，表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。 | ・指導事項<br>・教材<br>・一人１台端末の活用　等 | 【知識及び技能】<br>アジア・アフリカ諸国，冷戦下の地域紛争など、国際政治の変容を理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>地域紛争と冷戦の関係，欧米やソヴィエト連邦の政策転換の要因などを多面的・多角的に考察し，表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。 | ○ | ○ | ○ | 9 |
| | 定期考査 | | | ○ | ○ | | 1<br>合計<br>70 |